

かんたん告知の 医療保険

ジーニアス

(新医療総合保険)

自由に
賢く
選べる補償

かんたんな
健康告知^{※1}で
ご加入OK!



3つの告知事項が全て「はい」の方にご加入いただけます

- ① 過去2年以内に、**がん、心臓の病気、脳の血管の病気で、診断や治療、投薬を受けていません。**
また、過去2年以内に、健康診断等で同疾病に関して再検査や精密検査も指示されていません。
- ② **入院を補償する他の保険契約等が**
今回の申し込みプランを含めて**日額4万円を超えません。**
- ③ **カーレーサーやテストドライバーなど**
危険を伴うような職業ではありません。

ご注意

過去にがん罹患歴がある方で、がん診断・入院一時金/重度三大疾病一時金の特約を付帯する場合、特約部分のがん補償はお支払い対象となりませんが、入院一時金、入院保険金、手術保険金はお支払いの対象となります。ご加入の際は十分ご確認ください、お手続きをお願いいたします。

※1 かんたんな健康告知とは、「過去2年以内に、がん、心臓の病気、脳の血管の病気で、診断や治療、投薬を受けていません。また、過去2年以内に、健康診断等で同疾病に関して再検査や精密検査も指示されていません。」の1項目をいいます。

補償内容

天災付

このマークのついている補償は、通常の補償に加え、さらに天災^(注1)でのケガを原因とするものも補償します。

(注1) 天災とは地震、噴火、これらによる津波をいいます。

基本補償

天災付

入院時の一時金

(入院一時金)

自由に使えるまとまった一時金

病気やケガで継続して5日以上入院したら、**10万円**の一時金をお支払いします。

基本補償

天災付

ケガ・病気での入院・手術補償

(入院保険金) (手術保険金)

通算入院日数は無制限

病気やケガで入院したら、1日目から1回の入院^(注2)につき60日を限度に、**通算入院日数無制限**で保険金をお支払いします。また、手術を受けた場合、手術を受けた状況に応じて入院保険金日額の**5倍**または**20倍**をお支払いします。

(注2) 同一の病気 (医学上密接な関係がある病気を含む) により、退院日の翌日からその日を含めて180日以内に再入院された場合は1回の入院とみなします。
同一のケガにより、事故発生の日からその日を含めて180日以内に再入院された場合は1回の入院とみなします。

オプション

特定疾病一時金

(がん診断・入院一時金)
(重度三大疾病一時金)

ご希望の補償範囲が選べる

特定疾病と診断された場合は、**100万円**の一時金をお支払い^(注3、注4)します。

- **がん診断・入院一時金**：がん (悪性新生物、上皮内新生物)
- **重度三大疾病一時金**：がん (悪性新生物、上皮内新生物)、急性心筋梗塞、脳卒中 (くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞)

(注3) 初めてがんと診断確定された場合、2回目以降はがん継続して5日以上入院した場合
(注4) 【がん】初めてがんと診断確定された場合、2回目以降はがん継続して5日以上入院した場合
【急性心筋梗塞・脳卒中】継続して5日以上入院した場合

オプション

天災付

先進医療費用の補償

(先進医療費用保険金)
(先進医療追加費用保険金)

万一の高額な治療にも安心

先進医療を受けられた場合、先進医療にかかる技術料のうち、被保険者が負担した費用を、支払限度**2千万円**まで補償します。また、先進医療治療にかかった費用の**10%**を追加してお支払いします。

プラン表

基本補償

補償内容	天災付			
	入院一時金	入院保険金 (日額)	手術保険金	
※継続して5日以上入院した場合	※1回の入院 (再入院・転入院を含む) につき60日限度。通算入院日数無制限	入院中に受けた手術の場合 (入院保険金日額の20倍)	入院中以外に受けた手術の場合 (入院保険金日額の5倍)	
保険金額	10万円	3千円	6万円	1万5千円
		5千円	10万円	2万5千円
		8千円	16万円	4万円
		1万円	20万円	5万円
		1万5千円	30万円	7万5千円
		2万円	40万円	10万円

いづれかを選べます！



オプション

【選べる】特定疾病一時金	
補償内容	<p>がん診断・入院一時金</p> <p>※初めてがんと診断確定された場合、2回目以降はがんで継続して5日以上入院した場合</p> <p>重度三大疾病一時金</p> <p>※【がん】初めてがんと診断確定された場合、2回目以降はがんで継続して5日以上入院した場合 【急性心筋梗塞・脳卒中】 継続して5日以上入院した場合</p>
保険金額	100万円

天災付
<p>先進医療費用保険金</p> <p>※先進医療にかかる技術料のうち、被保険者が負担した費用 ※先進医療費用保険金が支払われる場合は、先進医療費用保険金支払金額の10%を追加してお支払いします</p>
<p>支払限度</p> <p>2千万円</p>

お支払い例

たとえば、このような場合に保険金をお支払いします。

(注) 下記はあくまで一例であり、お支払いする金額は治療や手術の内容により異なります。

ケース1 骨折

基本補償

にご加入の場合

入院一時金
入院保険金 (日額) 5千円



自転車で走行中、
急に飛び出してきた
歩行者を避け転倒し、
足を骨折。
40日間入院した。

入院一時金

10万円

入院保険金

日額5千円
×40日間

20万円

合計お支払い金額

30万円

ケース2 急性心筋梗塞

基本補償

入院一時金
入院保険金 (日額) 1万円
手術保険金



オプション

にご加入の場合

重度三大疾病一時金



突然の胸部痛とめまいが
なかなか改善せず
救急搬送され、
冠動脈カテーテル手術を受け
10日間入院した。

入院一時金

10万円

入院保険金

日額1万円
×10日間

10万円

手術保険金

入院中に
受けた手術

20万円

重度三大疾病一時金

100万円

合計お支払い金額

140万円

ケース3 肝細胞がん

基本補償

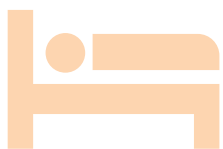
入院保険金 (日額) 3千円
手術保険金



オプション

にご加入の場合

がん診断・入院一時金
先進医療保険金



肝細胞がんの診断確定を受け、
3日間入院した。
その間先進医療 (重粒子線治療)
を受けた。

入院保険金

日額3千円
×3日間

9千円

手術保険金

入院中に
受けた手術

6万円

がん診断・入院一時金

100万円

先進医療費用
保険金

先進医療技術料
(自己負担額)

314万円

先進医療技術料
の10%

31万4千円

合計お支払い金額

452万3千円

入院一時金支払特約 (長期契約用)、入院保険金支払特約 (長期契約用)、手術保険金支払特約 (長期契約用)、がん診断・入院一時金支払特約 (長期契約用)
、重度三大疾病一時金支払特約 (長期契約用)、先進医療費用補償特約 (長期契約用)*、天災危険補償特約、自動継続特約、長期保険保険料分割払特約、
クレジットカードによる保険料支払に関する特約、通信販売に関する特約、団体契約に関する特約 付帯 新医療総合保険 *オプションで選択された場合